

- 1 -

新 書 案 内

(1979. 1. ~ 6 月分)

〈岩波新書〉

- 「モーセ」浅野順一著 No. 黄版 32
「スポーツと健康」石河利寛著 No. " 39
「続イギリスと日本—その国民性と社会—」
森嶋通夫著 No. " 67
「床の間—日本住宅の象徴—」
太田博太郎著 No. " 68
「言語学の誕生—比較言語学小史—」
風間喜代三著 No. " 69
「地球史」小嶋稔著 No. " 70
「自伝の文学—ルソーとスタンダー—」
中川久定著 No. " 71
「妻のこころ—私の歩んだ道—」
羽仁説子著 No. " 72
「スペイン断章—歴史の感興—」
堀田善衛著 No. " 73
「女と自由と愛」松田道雄著 No. " 74
「日本の文字—表記体系を考える—」
樺島忠夫著 No. " 75
「鼻の話」高橋良著 No. " 76
「住宅貧乏物語」早川和男著 No. " 77
「アメリカ南部の旅」猿谷要著 No. " 78
「子どもの心と発達」園原太郎著 No. " 79
「中国古代再発見」貝塚茂樹著 No. " 80
「冤罪」後藤昌次郎著 No. " 81
「アメリカニズム—言葉と気質—」
坂下昇著 No. " 82

〈中公新書〉

- 「人間の詩と真実—その心理学的考察—」
霜山徳爾著 中公新書 524
「フンボルト—文人・政治家・言語学者—」
亀山健吉著 中公新書 525
「楽器の音色を探る」安藤由典著
中公新書 526
「力学的世界の創造—ガリレイ・デカルト・
ニュートン—」吉仲正和著 中公新書 527

- 「シェイクスピアの時代」高橋康也
樺山紘一共著 中公新書 529
「チャーチル—イギリス現代史と一人の人
物—」河合秀和著 中公新書 530
「世界の民話—ひとと動物との婚姻譚—」
小沢俊夫著 中公新書 531
「日本の方言地図」徳川宗賢編
中公新書 533
「医師の歴史—その日本の特長—」
布施昌一著 中公新書 534
「日立と松下(上)—日本経営の原型—」
岡本康雄著 中公新書 535
「文芸サロン—その多彩なヒロインたち—」
中公新書 537
「日立と松下(下)—日本経営の原型—」
岡本康雄著 中公新書 538

〈講談社現代新書〉

- 「イエスとその弟子—聖書を読む—」
P. ミルワード著, 別宮貞徳訳 現代新書 523
「手紙の書き方」安田武著 現代新書 524
「日本人の歴史」水野祐著 " 525
「没落のすすめ—「英国病」讃歌—」
G. ミケシュ著, 倉谷直臣訳 現代新書 526
「史記—史馬遷の世界—」加地伸行著
現代新書 527
「日本の民家—その伝統美—」
川島宙次著 現代新書 528
「古代インドの神秘思想—初期ウパニシャ
ドの世界—」服部正明著 現代新書 529
「秩父困民党」井出孫六著 現代新書 531
「日本人の神話的思考」北沢方邦著
現代新書 532
「アステカ文明の謎—いけにえの祭り—」
高山智博著 現代新書 533
「ことばの力学—ロゴロジ—入門」
森常治著 現代新書 534
「旅の楽しさ」山本脩著 現代新書 536

人名辞典・……人物情報の入手について・……

数多くの事典類の中でも人名辞典の需要は高いものでしょう。その人がどんな人物であるのか知りたい場合、人物の読み方を知りたい時、他にどんな著作のある作家なのか調べたい時など、その他にも人物についての情報要求はさまざまですが、以下に当館で所蔵する人名辞典について紹介してみましょう。

- ① まず、一般的な人名辞典。主題・専門を問わずまた時代背景、国籍なども不明確な場合には最も一般的に利用されるもので、百科事典に代表される。大人名事典（平凡社）全10巻／現代人物事典（朝日新聞社編）／世界人名辞典・東洋篇・西洋篇（東京堂出版）／世界人名辞典（旺文社）／世界伝記大事典1-5、索引、日本・朝鮮・中国編（ほるぷ出版）／世界人名辞典新版東洋編・西洋編・日本編（東京堂）／大正過去帳―物故人名辞典（東京美術）／The International Who's Who / Who's Who in the World / 人物逸話辞典上・下巻（東京堂）／日本古代人名辞典全7巻（吉川弘文館）中国人名辞典上古～近世（日本図書センター）西洋人名辞典（岩波書店）／The Dictionary of National Biography Founded in 1882 by George Smith ed. 22vols. / The Compact Edition of the Dictionary of National Biography, Complete Text Reproduced Micrographically Volume 1-2. / Who Was Who in the USSR. / The Oxford Dictionary of English Christian Names. / Who Was Who in America, Historical Volume and Volume 1 to 5. / 難読姓氏辞典（東京堂出版）
- ② 人物の専門分野がはっきりしている場合には主題別の人名辞典から検索することが早道の場合もあります。例えば医学研究者名簿（医学書院）／教育人名辞典（理想社）などの類いです。他には、American Men of Science, a Biographical Directory ; the P-

hysical & Biological Sciences 6 vols. / 科学技術人名辞典（共立出版）／Directory of British Scientists / 看護人名辞典（医学書院）／日本医家名鑑（金原出版）／18-19世紀英米文学ハンドブック；作家作品資料事典（南雲堂）／現代英米文学人名辞典（研究社）／音楽辞典人名篇（音楽之友社）／現代日本文学大事典（明治書院）／日本近代文学大事典全6巻（講談社）

- ③ 実業界、官界などに働く人物を知りたい場合、また所属母体のはっきりしているもの、例えば教育界・学会など所属団体や組織から検索できる辞典。人名録、職員録、名簿の類いで一種のリスト。紳士録（広潤社）／人事興信録（人事興信所）／日本職員録（人事興信所）／職員録（大蔵省印刷局）／全国大学職員録（広潤社）／全国短大・高専職員録（広潤社）／各種大学名鑑／専門別大学研究者・研究題目総覧（日本学術振興会）など。
- ④ その他、人名辞典とは名乗らないものでも人名辞典の役割を果たすものは数多くあります。百科事典類はその代表的なものと言えます。例えば「日本文学大辞典」，「文芸年鑑」などを見ましても人名はかなり収録されています。但し、後者は年刊なので年を追って調べる不自由さが欠点です。その他の年鑑類も同様です。また人名辞典とは多少性格の異なるものですが、ある人物の著作物を知りたい場合、「著作権台帳」「出版年鑑」「雑誌記事索引」等で調べる手がありましたが、最近、日外アソシエーツより「現代日本執筆事典」全4巻が刊行されて人物文献情報が入手しやすくなりました。しかし、自然科学関係は除外しているので片手落ちとも言える。人物情報については、有名人の場合には比較的たどりつけるが、今は無名人でも本を書く時代である。そういう人物についての情報入手が最も困難である。所蔵数の多い大規模図書館の蔵書目録や国立国会図書館、また、出版社に問い合わせたりすることも時にはある。

◆教養図書館現有蔵書数（昭和54年3月末現在）

	分 野	主 題	NDC	和 書	洋 書	計 (冊数)	比率(%)
一般教育図書	人 文 系	総 記	000 ⁽¹⁾	2,173	373	2,545	5.4
		哲 学	100	3,559	65	3,624	7.7
		芸 術	700 ⁽²⁾	1,159	62	1,213	2.6
		語 学	800 ⁽³⁾	590	45	635	1.4
		文 学	900	7,485	504	7,989	17.0
	社 会 系	歴 史	200	4,204	212	4,416	9.4
		社会科学	300	7,241	138	7,379	15.7
	自 然 系	自然科学	400	13,313	1,015	14,328	30.5
		工 学	500	1,461	28	1,489	3.2
		産 業	600	767	45	812	1.7
語 学		英 語	830	712	226	938	2.0
		独 語	840	413	124	537	1.1
		仏 語	850	330	18	348	0.7
	保健体育		780	758	8	766	1.6
合 計				44,157	2,862	47,019	100.0

注(1)新書、末分類は総記に含む

(2)保健体育を除く

(3)英、独、仏語を除く

♣ 提案文へのお答え

～提案箱から～

過去1年ほどの間に、提案箱に4件ほどのご意見が寄せられました。皆様に紹介すると共にここにお答えします。なお、最近は提案箱に寄せられる意見も減っております。直接館員に申し出ても結構ですし投書箱でも結構です。皆様の建設的提案をお待ちします。

〈提案1〉

図書室の机はすぐにほこりっぽくなるので、机にティッシュをそなえつけ、各自、自分の使用する机をふけばよいと思う。

〈提案2〉

夏の図書館は誠に暑苦しくて学習のさまたげになるので冷房を入れて欲しい。

〈提案3〉

机の下の棚もちゃんと掃除しましょう。

〈提案4〉

机の上がいつもドロだらけで汚なくてしかたない。毎日そうじぐらいやって下さい。

昭和53年度

◆主題別貸出比率（昭和54年3月31日現在）

	主 題	NDC	貸出数	比率(%)
人文・社会科学	総 記	000	84冊	0.67%
	哲 学	100	634	5.10
	歴 史	200	276	2.20
	社会科学	300	1,016	8.16
自然科学	自然科学	400	6,461	51.90
	工学・工業	500	494	3.90
	産 業	600	58	0.46
	芸術・体育	700	320	2.57
語 学	語 学	800	256	2.05
	学 文	900	2,644	21.25
	末 分 類	新書・特別図書	194	1.55
合 計			12,437冊	100.00%

以上4件の内、1.3.4については同じ趣旨のご意見ですのでまとめてお答えします。

確かにご指摘のとおり机の上や下、また椅子なども大変ほこりっぽく利用者の皆様にはご迷惑をかけています。特に春先などは嵐のような土埃で机の上だけではなく図書館全体がすっぴりと埃の中に包まれた状態となってしまいます。相模原台地という立地条件で建築構造とも関係しますのでこれといった対策は今のところなく、せいぜい掃除をマメにする様に館員一同も努力しているところです。

机の上は、ほとんど毎日清掃しておりますがそれでも汚れている時には遠慮なく館員まで申し出て下さい。

〈2のお答え〉

残念ながら今のところ冷房を入れる予定はありません。教養部校舎全体が冷房施設を入れられる構造になっていないこと。また夏の最も暑い時期は学生の方は夏休みに入ってしまう為、その必要性があまりなかったためです。

「夏」と仲良くなって学習に励んで下さい。